

# アジア・マンスリー

## (ASIA MONTHLY)

### トピックス

1. FTA で変わり始めた韓国の自動車産業（向山 英彦）・・・1
2. 拡大する中国内陸部の自動車市場と小型車需要（関 辰一）・・・3

### 各国・地域の経済動向

1. 韓 国 懸念される景気のさらなる減速・・・5
2. 台 湾 内外需の減速で4～6月期は前年同期比▲0.16%・・・6
3. タ イ 景気回復続くなか欧州危機の影響への懸念広がる・・・7
4. インドネシア 外需低迷で成長率見通しを下方修正・・・8
5. イ ン ド 多くの課題を抱える経済・・・9
6. 中 国 景気対策の追加をめぐるジレンマに直面・・・10

アジア諸国の主要経済指標・・・11

上席主任研究員 向山 英彦

## FTA で変わり始めた韓国の自動車産業

近年、韓国政府は積極的に FTA 締結を推進している。これにより、自動車産業では輸出が伸びる一方、国内市場において輸入車の存在が大きくなり始めている。

### ■明暗分ける国内外の販売

韓国の自動車輸出台数は、リーマンショック後の世界的な景気後退により 2009 年に著しく落ち込んだものの、2010 年前年比（以下同じ）29.0%増、2011 年 13.7%増、2012 年上期 10.4%増（約 170 万台）と、比較的堅調に推移している。この要因には、①米国の底堅い景気、②新興国の成長持続、③ FTA（自由貿易協定）効果（後述）、④ウォン安などが指摘できる。

自動車の輸出が堅調なのは、上期の輸出総額（通関ベース、ドル建て）が 0.7%増にとどまるなかで、自動車・同部品が 15.7%増になったことからもうかがえる。

他方、国内の自動車販売台数は、2009 年に 20.7%増（自動車購入促進策の効果によるところが大）と高い伸びになった後増勢が鈍化し、2012 年上期は▲6.0%（約 69 万 5 千台）となった（右上図）。販売の低迷には、①実質所得の伸び悩み、②債務返済負担の増大、③ソウル特別市における住宅市況の低迷（韓国では投資目的での住宅購入が多い）などが影響している。国内販売が低迷しているため、輸出比率は 2011 年の 65.4%から 2012 年上期に 68.1%へ上昇した。

### ■FTA で変わる自動車産業を取り巻く環境

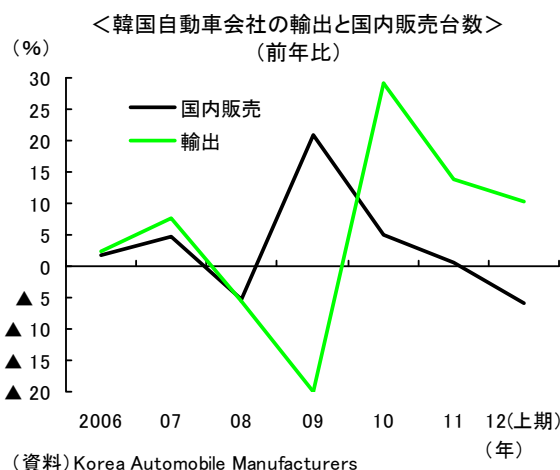
EU との FTA が 2011 年 7 月 1 日暫定発効、米国との FTA が今年 3 月 15 日に発効したように、韓国政府は積極的に FTA を締結してきた。最近の自動車産業の動きをみると、FTA の影響が表れている。自動車分野に関しては、部品の関税率が発効後即時撤廃されるのに対して、完成車の関税率は EU との間では 3～5 年内、米国との間では 5 年目に撤廃される（下表）。

EU における韓国車に対する輸入関税が 2011 年 7 月に、排気量 1,500cc 以下の乗用車は 10 % から 8.3 % に、1,500cc 超は同 10%から 7%にそれぞれ引き下げられたため、発効後

＜自動車分野に関する韓EU、韓米FTAの主な内容＞

|       | EUとのFTA                                                                                                                                         | 米国とのFTA                                                                                                                                 |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 乗用車   | <ul style="list-style-type: none"> <li>韓国とEUは、中型・大型（排気量1,500cc超）の自動車については協定発効後3年以内に関税を撤廃</li> <li>韓国とEUは、小型（排気量1,500cc以下）は5年以内に関税を撤廃</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>韓国は発効後即時、関税（8%）を4%に引き下げ、これを4年間維持した後、撤廃。</li> <li>米国は関税（2.5%）を発効後4年間維持した後、撤廃。</li> </ul>          |
| 貨物自動車 | <ul style="list-style-type: none"> <li>韓国は乗合車と5t以下の貨物自動車は即時撤廃、20t超は5年以内に撤廃</li> <li>EUは乗合車は即時撤廃、5t以下の貨物自動車は5年以内、20t超は3年以内に撤廃</li> </ul>         | <ul style="list-style-type: none"> <li>韓国は関税（原則10%）を発効後即時撤廃。</li> <li>米国は、発効後7年間は現行関税（25%）を維持し、発効8年目から2年間均等撤廃し、発効後10年目に完全撤廃。</li> </ul> |
| 自動車部品 | <ul style="list-style-type: none"> <li>両国とも発効後即時撤廃。</li> </ul>                                                                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>両国とも発効後即時撤廃。</li> </ul>                                                                          |

（資料）各種資料



EU 向け輸出が急増した。その後、2012 年 3 月まで 2 桁の伸びが続いたが、EU の景気自体が悪いので、4 月に前年割れに転じ、5 月、6 月は 30% を超える落ち込みとなった(下図)。また、対米輸出をみると、完成車に対する関税率は据え置かれているにもかかわらず、3 月の発効前後に急増した。FTA の「喧伝効果」ともいえる。このほか 2011 年 8 月にペルーとの間で FTA が発効(大型車の関税は即時撤廃、中型車は 5 年以内に段階的に撤廃)したことを受けて、同国への輸出が伸びている。

FTA の発効により輸出が後押しされている一方、韓国国内市場でも変化が生じている。韓国の輸入車の市場規模は小さいものの、近年着実に拡大して 2011 年に初めて 10 万台に乗った。2012 年上期に韓国車の国内販売が前年同期比 ▲6.0% となったのと対照的に、輸入車の販売は 20.5% 増となった。

最近の特徴は、欧州車のシェアが上昇していることである。フォルクスワーゲングループ(Audi を含む)が 2007 年の 16.4% から 2012 年上期に 24.2%、BMW が 14.3% から 23.3% へ上昇した。

2011 年以降欧州車のシェアが上昇している一因に、

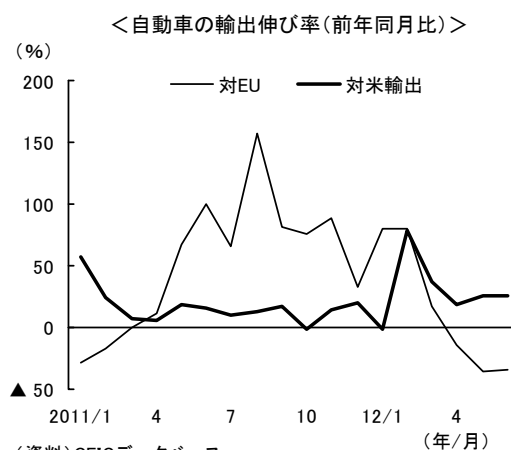
大型車に対する関税率が従来の 8% から 5.6% に引き下げられたこともあり、各メーカーが高級車分野で積極的に値下げを行っていることがある。欧州車の攻勢の影響を受けたのがレクサスやインフィニティ(日産の北米向け高級車ブランド)などの日本車である。日本車の低迷には、東日本大震災と超円高なども影響した。また価格差の縮小により、韓国車から欧州車へのシフトが生じているため、韓国企業も値下げに踏み切っている。

韓国市場を取り巻く環境が変化するなかで、日本企業も韓米 FTA を利用するなど新たな対応を取り始めた。トヨタは 2011 年 11 月、米国製ミニバンのシェアの韓国輸出を始めたのに続き、2012 年より米国製カマリの輸出も開始した。ルノー・日産グループは最近、2014 年から小型クロスオーバー SUV 「ローグ」の後継モデルをルノーサムスの釜山工場に委託生産し、米国に輸出する計画を打ち出した。経営が悪化したルノーサムスの立て直しを図るとともに、韓国を輸出拠点として活用する狙いである。市場を取り巻く環境の変化にどう戦略的に対応していくのか、日本企業にとって重要なテーマになってこよう。

＜韓国輸入車市場における海外主要ブランド別シェア＞

| ブランド          | 2007  | 08    | 09    | 10    | 11    | 12(上期) |
|---------------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| BMW           | 14.27 | 13.62 | 15.82 | 18.55 | 22.18 | 23.32  |
| Mercedes-Benz | 10.36 | 11.73 | 14.62 | 17.79 | 18.60 | 15.76  |
| Audi          | 8.95  | 7.71  | 10.93 | 8.75  | 9.85  | 11.72  |
| Volkswagen    | 7.45  | 8.33  | 10.67 | 11.21 | 11.84 | 12.46  |
| MINI          | 1.75  | 1.84  | 2.33  | 2.45  | 4.08  | 4.15   |
| Peugeot       | 5.08  | 3.15  | 1.73  | 2.11  | 2.51  | 2.03   |
| Volvo         | 4.13  | 3.46  | 2.83  | 1.81  | 1.41  | 1.30   |
| Chrysler      | 7.31  | 6.26  | 4.45  | 2.91  | 3.16  | 3.34   |
| Ford          | 3.79  | 4.13  | 4.85  | 4.44  | 3.98  | 3.66   |
| レクサス          | 14.09 | 9.84  | 8.28  | 4.26  | 3.91  | 3.22   |
| トヨタ           | 0.00  | 0.00  | 3.31  | 7.32  | 4.78  | 8.56   |
| ホンダ           | 13.32 | 20.04 | 8.04  | 6.42  | 3.00  | 3.13   |
| インフィニティ       | 5.63  | 5.24  | 4.21  | 3.44  | 2.05  | 0.92   |
| 日産            | 0.00  | 0.32  | 3.28  | 3.89  | 3.62  | 1.88   |
| その他           | 3.87  | 4.33  | 4.65  | 4.65  | 5.03  | 4.55   |

(資料) Korea Automobile Importers and Distributors Association



(資料) CEIC データベース

研究員 関 辰一

## 拡大する中国内陸部の自動車市場と小型車需要

中国内陸部の自動車市場は全国の 5 割の水準まで急拡大した。今後さらなる市場拡大により、2014 年の自動車保有台数は 8,000 万台に達する可能性もある。こうしたなか、エントリーカー需要が高まっている。

### ■急拡大する内陸部市場

中国では自動車市場が着実に拡大しており、2011 年の販売台数は 1,851 万台、2012 年 1～7 月は 1,098 万台と世界最大の市場規模となっている。

とりわけ、内陸部での需要拡大が急ピッチである。北京や上海を含む東部 11 省・市を沿海部、中部 8 省・市・自治区と西部 12 省・市・自治区を内陸部と定義すると、内陸部の自動車登録台数は 2010 年には沿海部とほぼ同水準の 742 万台にまで増加した。新車登録台数の内陸部のシェアは 2005 年の 36.9% から 2010 年には 48.6% に上昇した(右上図)。

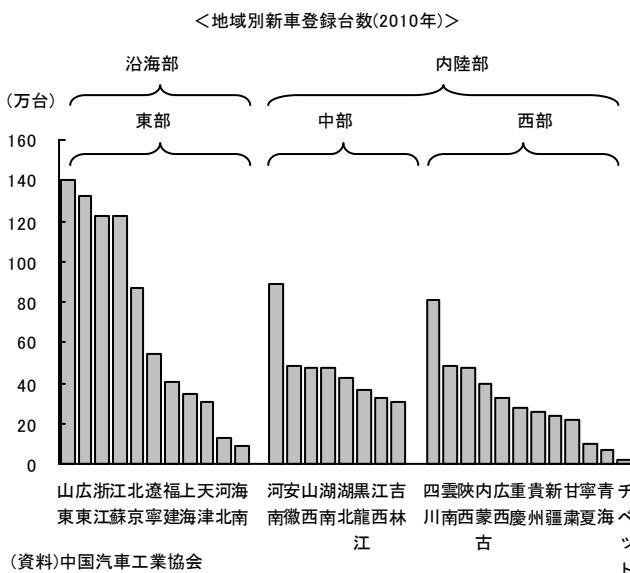
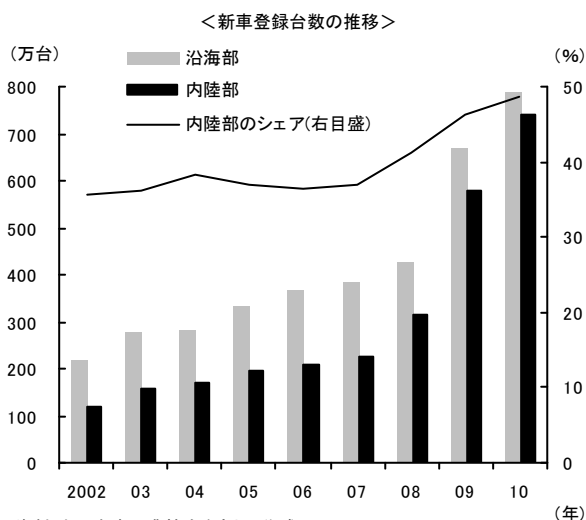
内陸部で市場が特に大きいのは中部の河南省と西部の四川省である。それぞれの 2010 年の地域別新車登録台数は 89 万台、81 万台と北京の 87 万台と並ぶ規模である(右下図)。

他の内陸地域についてみると、安徽省、山西省、湖南省、湖北省、黒龍江省、雲南省、陝西省、内モンゴル自治区の市場規模も上海市を上回る。なお、2010 年の新車登録台数トップ 3 は、沿海部の山東省、広東省、浙江省の 3 地域であった。

内陸部市場の急拡大の主因は、所得増加である。2000 年代半ば以降、内陸部の 1 人あたり GRP は、沿海部を上回る高い伸びが続いている。この結果、沿海部の 1 人あたり GRP は 2005 年の 2,860 ドルから 2010 年に 6,723 ドルへと 2.4 倍となるなか、内陸部では 1,267 ドルから 3,515 ドルへ 2.8 倍となった(右頁、右上図)。

また、外資ブランド・中国ブランドともに、内陸部消費者に近い場所で生産・販売拠点を新規設立している点も、内陸部市場の急拡大に寄与している。

さらに、政府の減税政策や補助金制度が内陸部の消費者の自動車購入を後押ししている。政府は、リーマンショック後から 2010 年末にかけて、小型車減税や農村部の自動車購入に対する



補助金制度を導入した。2012 年入り後、景気でこ入れを目的に、①省エネ車の保有税減税、②1,600cc 以下の小型車への補助金制度、③対象モデルの購入者に 3,000 元を支給する省エネ車補助金制度を導入している。

### ■一段と拡大する見通し

今後を展望すると、以下の 2 点から、内陸部での自動車需要は一層拡大する見通しである。第 1 は、自動車普及率がまだ低い点である。2010 年の内陸部の自動車普及率は 20 人に 1 台にとどまっている(右下図)。

第 2 は、人口が多い点である。内陸部は沿海部より多くの人口を抱えているため、近い将来においてその市場規模は沿海部を上回るものになるだろう。全国 13 億 3,972 万人の人口のうち、7 億 8,346 万人が内陸部に常住している(2010 年末時点)。

ちなみに、直近の所得水準の伸びが当面持続すると前提で試算すると、内陸部の 1 人あたり GRP は 2014 年に 8,000 ドルに達し、自動車保有率も 10 人に 1 台にまで上昇する可能性が高い。この場合、内陸部の自動車保有台数は 2010 年の 3,412 万台から 2014 年には 8,000 万台と、日本全国を上回る規模になる。

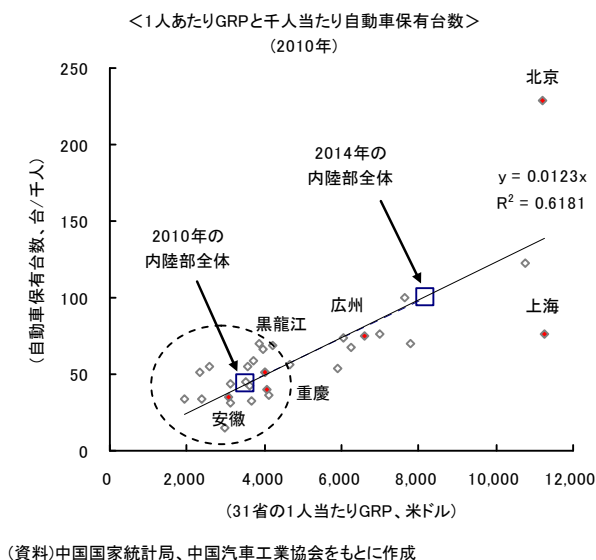
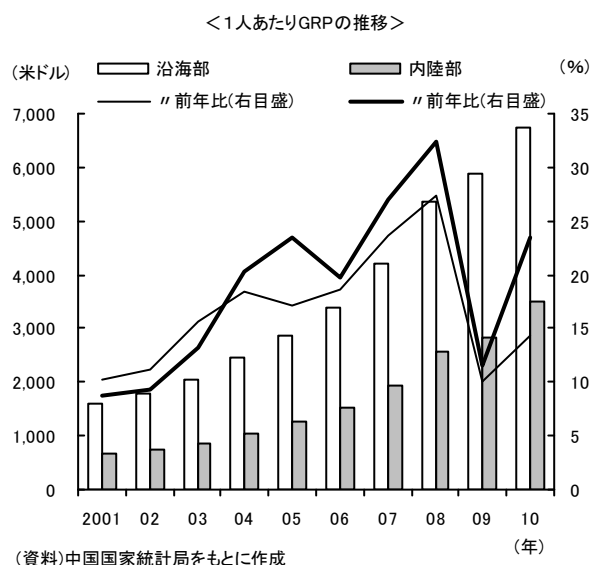
今後、内陸部市場の拡大をけん引役に、中国の自動車販売台数は増加トレンドを続けると見込まれる。

### ■高まるエントリーカー需要

内陸部市場の拡大により、低価格の小型車に対する需要が高まっている。内陸部では自動車を新規に購入する者が多いため、低価格のエントリーモデルに対する需要が大きい。これは、高級車のニーズが大きい北京や上海とは異なる特徴である。

完成車メーカー各社は内陸部での販売網を急ピッチで整備すると同時に、低価格の小型車を積極的に市場投入している。とりわけ、中国メーカーの小型車率が高い。全メーカーの排気量 1,600cc 以下の小型車販売台数は、乗用車全体の 61.1%であったが、代表的な民間中国メーカーである奇瑞の小型車率は同 94.7%、BYD は同 93.9%、吉利は同 75.4%にのぼる(2008 年)。この結果、中国メーカーのマーケットシェアが高まっている。乗用車販売台数に占める中国独自ブランドのシェアは 2008 年の 25.9%から 2011 年には 29.1%へ上昇した。

今後、内陸部市場の拡大に伴い、低価格の小型車に対する需要が一段と拡大すると見込まれる。利益率の低い小型車市場に注力してマーケットシェアを伸ばすのか、あるいは、利益率が高いエコカーや高級車を主力にするのか、メーカー各社の動向が注目される。



## 韓国 懸念される景気のさらなる減速

### ■4～6 月期は前期比 0.4%へ低下

7 月 12 日、韓国銀行は市場の予想に反して、約 3 年半ぶりに利下げを実施した。この背景には、欧州債務危機の影響が世界的に広がるなかで、景気の現状についてより厳しい認識を持ち始めたことがある。実際、その後に発表された 4～6 月期（速報値）の実質 GDP 成長率（前期比）は 1～3 月期の 0.9%を下回る 0.4%になった。減速要因には、①輸出が▲1.4%になったこと、②設備投資が前期に 10.3%増となった反動もあり▲6.4%へ低下したこと、③民間消費が 0.5%増と伸び悩んだことなどがある（右上図）。

前年同期比は 2.4%で、1～3 月期の 2.8%を下回った。輸出が 3.2%増となったのに対して、総固定資本形成は▲1.5%（建設投資▲1.4%、設備投資▲2.9%）となった。また民間消費は 1.2%増にとどまった。

足元でも、内外需の低迷が続いている。6 月に 4 ヵ月ぶりの前年同月比プラスになった輸出（通関ベース）が、7 月に同▲8.8%（速報値）と再び落ち込んだ。

消費に関しては、主要デパートの売上高が 4 月以降前年割れとなっており、7 月に前倒しで実施されたバーゲンセールも売上が伸びなかった模様である。国内の自動車販売も低迷している。

### ■2012 年の成長率が 3%を下回る可能性も

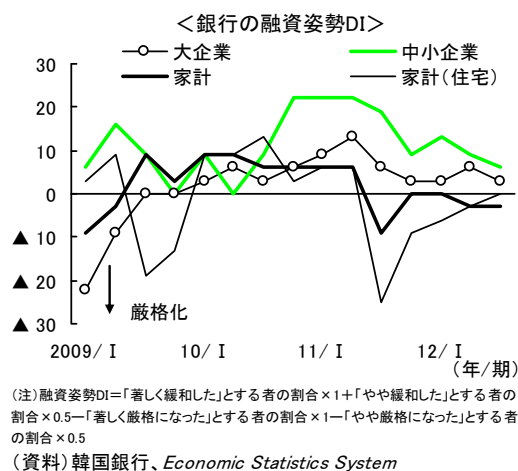
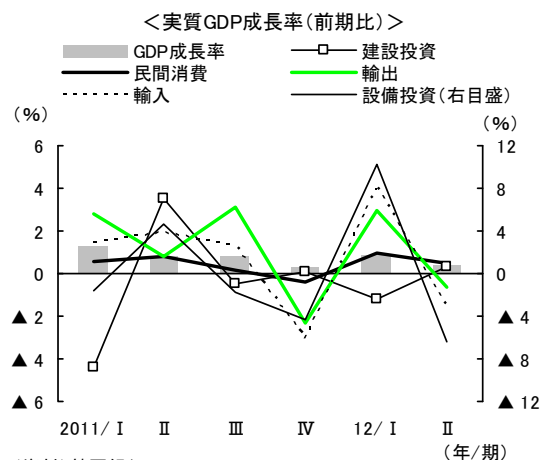
輸出の回復が遅れる見込みに加えて、消費の低迷がしばらく続くものと予想されるため、今年の成長率は 2%台となる可能性がある。

消費の低迷には実質所得の伸び悩みに加えて、家計債務問題が影響している。家計債務が増加したのは、2000 年代半ばまでの住宅価格の上昇を背景に住宅ローンが増加したほか、近年、生活費補填を目的にした借入れが増加したことによる。韓国では投資目的で住宅を購入するケースが少なくなく、ローンの多くは短期変動金利型で満期一括返済タイプである。このため、最近のように住宅価格が下落している局面では、債務不履行率が高まりやすい。

家計債務問題の深刻化を受けて、政府が家計債務抑制策を本格化（2011 年半ばより「家計債務総合対策」が実施されたが、ノンバンクと保険会社などの融資が伸びたため、2012 年、それらを対象にした抑制措置を実施）したのに伴い、銀行の家計向け融資姿勢が厳しくなり（右下図）、家計債務は今年 1～3 月期に減少に転じた。その一方、ノンバンクにおける個人（自営業者を含む）向けローンの延滞率が上昇しているほか、個人の破産申請件数が増加している。

持続的成長を遂げるためには家計債務問題のソフトランディングを図る必要があるが、それによって消費が下押しされる恐れがある。今後の動きに十分な注意が必要である。

上席主任研究員 向山 英彦



## 台湾 内外需の減速で 4～6 月期は前年同期比▲0.16%

### ■前年同期比でマイナスに

2012 年 4～6 月期（速報値）の実質 GDP 成長率（前年同期比、以下同じ）は▲0.16%と、1～3 月期の 0.39%を下回った。マイナスになったのは 2009 年 7～9 月期以来である。民間消費が 0.9%増となったのに対して、輸出が▲1.7%、総資本形成（総固定資本形成＋在庫投資）が▲8.4%と、足を引っ張った（右上図）。なお、前期比成長率（年率換算）は 2011 年 7～9 月期、10～12 月期にマイナスとなったが、2012 年 1～3 月期 1.31%、4～6 月期 3.16%と 2 期連続でプラスとなった。

足元をみると、7 月の輸出（通関ベース）が前年同月比（以下同じ）▲11.6%と、前年水準を大幅に下回った。欧州向け▲14.4%、米国向け▲20.0%となったほか、全体の約 4 割を占める中国・香港向けが▲11.6%と、マイナス幅が再び拡大した（右下図）。さらに注意したいのは、これまで比較的堅調に推移してきた ASEAN6 向けが▲5.8%になったことである。

品目別では、液晶テレビに対する需要一巡により液晶パネルを含む精密機器類が▲15.1%となったほか、電子機器が▲7.2%と低迷している。また情報通信機器は世界的なパソコン製品の販売不振が響き、前月に続き▲34.5%と大幅減となった。

### ■当面厳しい輸出環境が続く

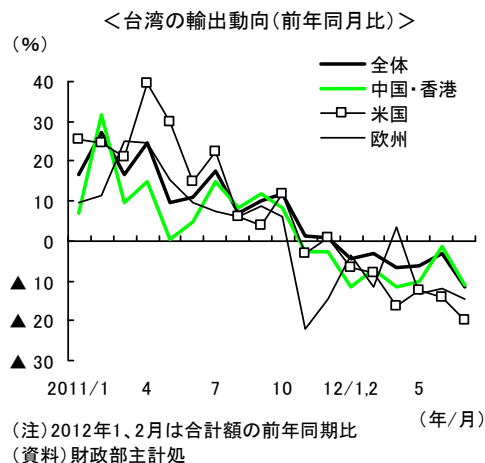
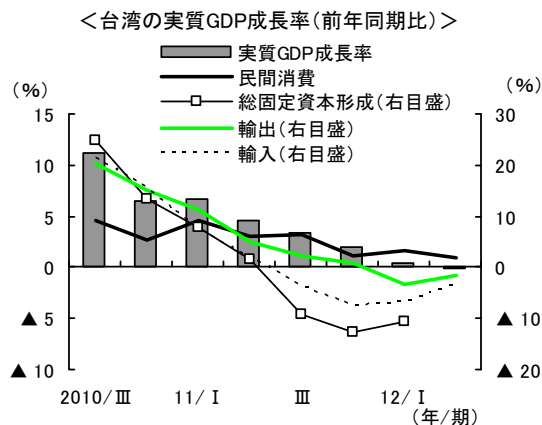
4～6 月期の成長率の低下を受けて、行政院主計処は 7 月 31 日、今年の実質 GDP 成長率見通しを 5 月時点の 3.03%から 2.08%へ大幅に下方修正した。

輸出依存度の高い台湾にとって、景気の回復は輸出に大きく依存せざるをえないが、輸出受注額は 3 月以降前年割れとなっている。世界的なスマートフォン需要の拡大を背景に、TSMC（半導体受託製造大手）の売上が伸びるなど一部で明るい材料がみられるものの、①欧州の景気悪化が続いていること、②新興国経済も減速傾向にあること、③対中輸出の回復が当面期待できないことなどにより、輸出の回復にはまだ多くの時間を要するものと予想される。

中国では景気対策が本格化し始めているが、リーマンショック時と比較してその規模は小さい。前回は、「家電下乡（家電を農村へ）」プロジェクトの実施に伴い、台湾から液晶パネルや電子部品が急増したが、今回の景気刺激策による輸出誘発効果は限定的となろう。対中輸出が回復するためには中国の輸出生産の増勢が強まる必要があるが、中国の輸出は 7 月にほぼ前年水準にまで落ち込んでいる。

以上のことを踏まえると、2012 年の実質 GDP 成長率は 2%程度にとどまるであろう。台湾行政当局には景気対策を通じて景気の悪化を最小限に食い止めることが求められる。

上席主任研究員 向山 英彦



## タイ 景気回復続くなか欧州危機の影響への懸念広がる

### ■内需主導で景気回復続く

2012 年に入ってタイ経済は洪水のマイナス影響から順調に脱しつつある。1～3 月期の実質 GDP 成長率は、前年同期比 0.3%で、前期（10～12 月期）の同▲8.9%から大幅に回復した。また、季節調整済成長率（前期比）は 11.0%となった。なかでも内需が牽引役となり、民間消費が同 2.7%増、固定資本形成が同 5.2%増となった。

この傾向は、4～6 月期も続いており、6 月の民間消費指数は前年同月比 4.4%増、民間投資指数は同 18.3%増と堅調である。また、4～6 月期の乗用車の販売台数は 13 万 3,665 台と四半期で初めて 10 万台を突破し、商用車を加えた自動車販売台数は 29 万 220 台と過去最高の水準になった（右上図）。

内需主導の景気は、製造業生産指数からも確認できる。4～6 月期の製造業生産指数は前年同期比▲1.6%で、輸出比率が 60%超の製造業の生産指数が同▲16.9%となったのに対し、輸出比率が 30%以上 60%以下は同 43.3%増、30%未満は同 6.2%増であった。

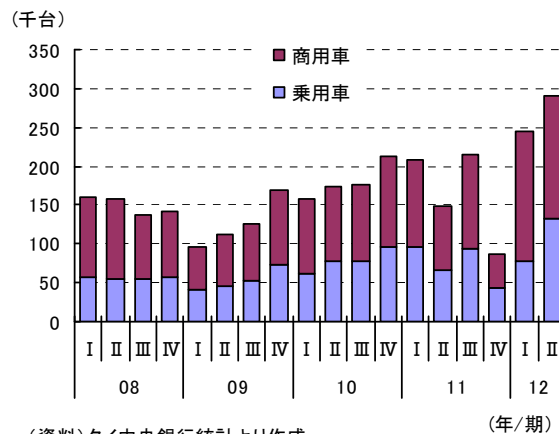
タイ中央銀行が作成する業況感指数（6 月）も足元が 51.5、先行きが 54.8 と良好である（50 を超えると良好）。また、タイ商業会議所大学が作成する消費者信頼感指数も洪水の影響が深刻化した 2011 年 11 月の 71.0 をボトムに 7 月には 78.1 に回復している。

### ■危惧される欧州危機の影響

ただし、欧州危機が景気回復の阻害要因になってきたことに留意したい。4～6 月期の欧州向け輸出は前年同期比▲7.5%となった。欧州向けは輸出全体の 9%弱と割合は低いものの、欧州危機の影響は、中国や ASEAN 諸国との分業体制を通じて波及する可能性がある。実際に、これまで好調であった中国と ASEAN 諸国向け輸出の伸びは 6 月にそれぞれ同 1.4%、同 3.1%の低水準にとどまった（右下図）。4～6 月期の輸出総額は前年同期の水準を維持できたが、最終月の 6 月は前年同月比▲4.2%であった。

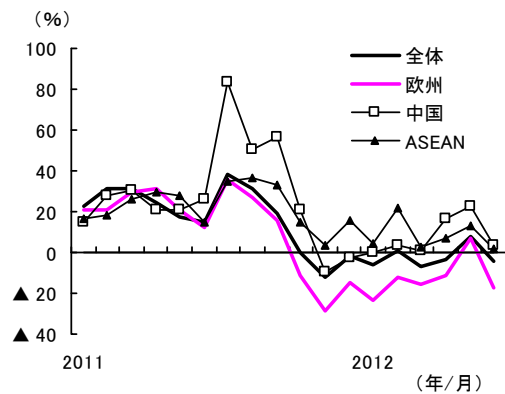
他方、輸入は増加傾向を強めている。とくに洪水からの復興のための機械・設備の輸入が増加しており、なかでも日本からの輸入は 4～6 月期が前年同期比 27.6%増の 126 億 6,800 万ドルとなった。その結果、同期の貿易収支は 51 億 5,400 万ドルの輸入超過で、3 期連続の貿易赤字となった。2012 年通年の貿易収支は、リーマンショックの影響が大きかった 2008 年以來の赤字に転落する見込みである。

＜自動車の販売台数(四半期)＞



(資料)タイ中央銀行統計より作成

＜輸出の伸び(前年同月比)＞



(資料)タイ中央銀行資料より作成

上席主任研究員 大泉 啓一郎

## インドネシア 外需低迷で成長率見通しを下方修正

### ■4～6 月期の成長率は 6.4%

4～6 月期の実質 GDP 成長率は前年同期比 6.4%と、1～3 月期の同 6.3%に比べわずかながら上昇した。これにより 1～6 月期の成長率は同 6.3%となった。4～6 月期の需要項目別寄与度をみると、個人消費（2.8%ポイント）と総固定資本形成（2.9%ポイント）が成長を牽引する構造は変わらないものの、純輸出の寄与度が 3.2%ポイントのマイナスに転じるという変化がみられた。

一方、供給項目別の寄与度は、高い順に、商業・ホテル・レストラン業（1.6%ポイント）、製造業（1.4%ポイント）、運輸・通信業（1.0%ポイント）、金融・不動産業（0.7%ポイント）、農林水産業（0.5%ポイント）、サービス業（0.5%ポイント）、建設業（0.5%ポイント）、鉱業（0.2%ポイント）、電気・ガス・水道業（0.1%ポイント）であった。商業・ホテル・レストラン業、製造業、運輸・通信業の三業種が成長の牽引役である構図に大きな変化はみられないものの、製造業の寄与度は前年 10～12 月期の 1.8%ポイントから低下が続いている。

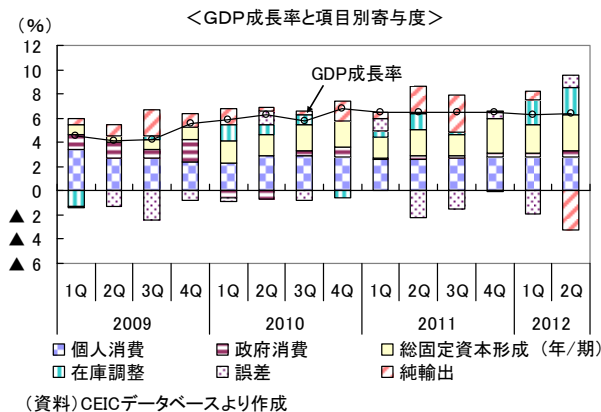
### ■欧州向け輸出が停滞

中央統計局（BPS）によれば、1～6 月の輸出は前年同期比 1.8%減の 969 億ドル、輸入は同 15.4%増の 964 億ドルであった（速報値であるため、輸入については巻末統計と一致しない）。輸出の停滞は 8 割を占める非原油・ガスが同 2.8%減となったことが大きい。原油・ガスは石油製品が同 11.0%減となったものの、天然ガスが同 6.4%増と好調であったことから、全体として同 2.4%増と堅調であった。

非原油・ガス輸出の品目別内訳をみると、金額ベースでみた上位 10 品目のうち 5 品目が前年同期比でマイナスとなった。減少幅が大きいのは鉱石・スラグ・灰とゴム・同製品で、紡績用繊維・その他製品、紙・製紙用パルプ、動植物性油脂も低調であった。好調を維持しているのは、石炭に代表される鉱物性燃料・鉱物油、原子炉・ボイラー・機械、車両・同部品の 3 品目に限られる。

主要国・地域別にみると、中国向けが前年同期比 16.7%増（104 億ドル）とプラスの伸びを維持したものの、残りの国・地域は軒並みマイナスとなった。減少幅が最も大きいのは欧州で同 14.6%減の 90 億ドル、以下、インド（同 9.0%減、60 億ドル）、ASEAN（同 7.5%減、155 億ドル）、米国（同 5.6%減、75 億ドル）、日本（同 2.8%減、87 億ドル）であった。

投資および消費は堅調に推移すると見込まれるが、中央銀行は 7 月末、7～9 月期の成長率が外需の低迷により 6.3%、通年が 6.1～6.5%になるとし、6 月の月例報告で示した成長率見通し（6.3～6.7%）を下方修正した。



＜1～6月期の非原油・ガス主要輸出品目＞  
(100万ドル、%)

| No | 品目名         | HS | 金額     | 前年同期比  |
|----|-------------|----|--------|--------|
| 1  | 鉱物性燃料・鉱物油   | 27 | 13,954 | 14.6   |
| 2  | 動植物性油脂      | 15 | 10,245 | ▲ 0.9  |
| 3  | ゴム・同製品      | 40 | 5,762  | ▲ 24.1 |
| 4  | 電気機械・同部品    | 85 | 5,427  | 0.5    |
| 5  | 原子炉・ボイラー・機械 | 84 | 3,093  | 24.6   |
| 6  | 鉱石・スラグ・灰    | 26 | 2,654  | ▲ 28.0 |
| 7  | 車両・同部品      | 87 | 2,344  | 55.5   |
| 8  | 紙・製紙用パルプ    | 48 | 2,026  | ▲ 4.0  |
| 9  | 紡績用繊維・その他製品 | 62 | 1,935  | ▲ 9.7  |
| 10 | 衣類・同付属品     | 61 | 1,734  | 1.5    |

(資料) BPS資料より作成

主任研究員 三浦 有史

## インド 多くの課題を抱える経済

### ■景気減速の持続とインフレの高止まり

インドでは、景気の減速が続いている。準備銀行は、7月に2012年度の成長率予測を7.3%から6.5%に引き下げた。これは主に、世界景気の減速とそれに伴う貿易額の縮小が予想を上回っており、これに伴う国内製造業の不振がサービス業に波及するとみられるためである。また、降雨量の減少が農業生産に影響を与えることも懸念されている。降雨量は、全国平均で平年を2割程度下回っている。特に北西部では4割近く下回り、深刻な影響が予想される状況となっている。

一方、インフレが高止まりしており、消費者物価上昇率は6月に10.1%と3カ月連続で2桁となった。また、2013年3月の卸売物価上昇率見通しは、6.5%から7.0%に引き上げられた。こうした中、利下げは成長を促進する以上にインフレを助長しかねないとして、準備銀行は6月、7月とレポ金利の引き下げを見送った。供給のボトルネックが解消されていないため、潜在成長率が7.5%程度に低下したことも指摘されており、成長率の回復余地は小さいと考えられる。

インフレ高止まりの要因としてあげられるのは、第1に、世界的に食品価格や原油価格の上昇傾向が続いていることである。第2に、国内において供給不足がみられることである。野菜や高たんぱく食品の価格が、天候要因や需要の構造変化などから上昇している。また、石炭や電力などの不足により原材料価格の上昇圧力が根強いこと、製品価格が下げ渋っている。第3に、都市部・農村部の賃金上昇が維持されており、特に都市部で家計のインフレ期待が上昇傾向にあることである。第4に、ルピーの対ドル名目レートが昨年8月以降、25%程度減価しており、輸入物価を押し上げていることである。

### ■深刻化する双子の赤字

財政赤字と経常収支赤字の「双子の赤字」も深刻化している。2011年度の財政赤字は、対GDP比▲5.8%となった。2012年度入り後も、肥料に対する補助金が増加しており、燃料・肥料補助金の抑制策を打ち出すことが急務となっている。この状況では、財政による景気刺激策の実施は難しい。加えて、政府の政策実行力が不足しているため、投資の促進に有効な規制緩和策を打ち出せない状況となっている。

一方、2011年度の国際収支をみると、世界景気の減速による輸出の伸び悩みや原油価格の上昇による輸入の増加などから貿易赤字が急増し、経常収支赤字は前年度の▲460億ドルから▲782億ドルに拡大した。直接投資やその他投資の流入が増加したものの証券投資が減少したため、資本収支黒字で経常収支赤字を賄うことができず、128億ドルもの外貨準備取り崩しを余儀なくされた。新興国向けの資本フローが不安定化していることに加え、インドには、ソブリン格付け見通しの引き下げや大規模停電の発生など、資本流入を抑制しかねない要因が多くみられる。こうした中、資本流入の拡大・安定化を図ることが不可欠となっている。

＜国際収支の推移＞

|                    | 2008年度          | 2009年度          | 2010年度          | 2011年度          |
|--------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| <b>経常収支(①)</b>     | <b>▲ 27,915</b> | <b>▲ 38,181</b> | <b>▲ 45,958</b> | <b>▲ 78,180</b> |
| 貿易収支               | ▲ 119,520       | ▲ 118,203       | ▲ 130,434       | ▲ 189,690       |
| 輸出                 | 189,001         | 182,442         | 250,627         | 309,843         |
| 輸入                 | 308,521         | 300,644         | 381,061         | 499,533         |
| サービス収支             | 53,916          | 36,016          | 48,659          | 64,029          |
| 所得収支               | ▲ 7,110         | ▲ 8,038         | ▲ 17,308        | ▲ 15,987        |
| 経常移転収支             | 44,798          | 52,045          | 53,125          | 63,469          |
| <b>資本収支(②)</b>     | <b>6,768</b>    | <b>51,634</b>   | <b>62,004</b>   | <b>67,781</b>   |
| 直接投資               | 19,816          | 17,966          | 9,360           | 22,061          |
| 流出                 | ▲ 17,855        | ▲ 15,143        | ▲ 16,524        | ▲ 10,892        |
| 流入                 | 37,672          | 33,109          | 25,884          | 32,952          |
| 証券投資               | ▲ 14,031        | 32,396          | 28,243          | 16,573          |
| 流出                 | ▲ 177           | 20              | ▲ 1,179         | ▲ 239           |
| 流入                 | ▲ 13,854        | 32,376          | 29,422          | 16,812          |
| その他投資              | 983             | 1,272           | 24,361          | 29,208          |
| その他資本収支            | —               | —               | 40              | ▲ 61            |
| 誤差脱漏(③)            | 1,067           | ▲ 12            | ▲ 2,996         | ▲ 2,432         |
| <b>総合収支(①+②+③)</b> | <b>▲ 20,080</b> | <b>13,441</b>   | <b>13,050</b>   | <b>▲ 12,831</b> |

(注) 2010年度よりIMF国際収支統計マニュアル第6版に準拠。

(資料) インド準備銀行

主任研究員 清水 聡

## 中国 景気対策の追加をめぐるジレンマに直面

### ■一部の内需指標に下げ止まり感

7月の輸出は前年同月比1.0%増と、伸び悩みが一段と顕著になった。国・地域別では日本向けが前年割れ、EU向けが2カ月連続の前年比マイナスなど、主要相手への輸出は軒並み不振であった。多角化戦略に取り組んでいるものの、新興市場向けの増勢も総じて鈍化している。新規輸出受注指数の低下傾向なども考慮すると、輸出の急回復は期待薄と判断される。

内需では、一部の指標で下げ止まり感がみられるようになった。1～7月の固定資産投資（除く農村家計）は前年同期比20.4%増と、1～6月と同水準の伸びを維持した

（右図）。不動産開発投資のように減速の続く分野がある一方、鉄道や高速道路向けなど、マイナス幅の縮小、さらにはプラス転換を果たす分野も出てくるようになった。自動車販売台数においては、商用車販売の減少幅が縮小した。力強さに欠けるうえ、限定的ではあるものの、さまざまな景気浮揚策が奏功し、景気持ち直しの兆候も表れている。

### ■投資の急拡大を抑制する方針は堅持

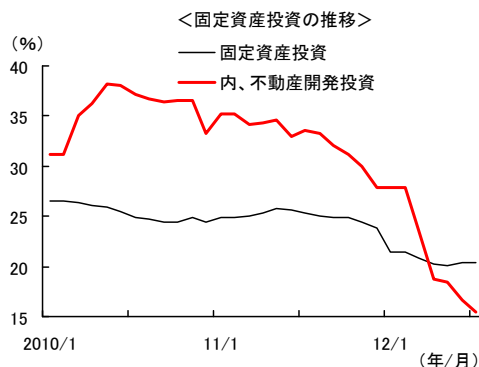
とはいえ、輸出や製造業生産指数（付加価値ベース）など、多くの指標で依然として減速傾向が続いているのは事実である。このため、温家宝首相の「投資の合理的な伸びの促進」という発言（7月上旬）を背景に、一部の地方政府は大規模な投資計画を検討している。こうした状況下、共産党中央政治局会議が7月31日に開催された。

同会議では、下半期の経済運営方針として、安定成長を一層重要なものとして位置付けることが確認された（右表）。物価の安定維持が最重要課題として併記されな

かったことや成長目標の実現を示唆した表現があったことも勘案すれば、経済運営の重点を過熱抑制から成長確保にシフトさせる姿勢を鮮明に示したといえよう。

その一方、投資の急拡大を抑制する方針は堅持された。「効果的な投資の拡大」を目指すとは表明したものの、過剰生産業種等での抑制を意味する「投資構造の最適化」とセットで示されており、闇雲な投資拡大を回避しようとする胡錦濤指導部の意向がうかがえる。さらに、「積極的な財政政策」の具体策として明記されたのは構造的な減税政策（営業税から増値税への転換など）のみであり、公共事業に対する財政支出の拡大については言及されていない。景気過熱、とりわけ不動産価格の急騰再燃につながることを懸念し、胡錦濤政権は大規模な投資プロジェクトの実施を積極的には打ち出さなかったと考えられる。ただし、景気減速が年後半も続けば、成長目標達成を大義名分として、景気対策の追加を迫る圧力は最高指導部の中でも高まるだろう。過剰投資の是正を堅持していくことができるのか、今後の景気動向が鍵を握っているといえよう。

主任研究員 佐野 淳也



(注)1. 年初からの累計額で前年同期と比較。1月は発表されないため、1～2月の伸び率を使用。

2. 10年末までは都市部のみ。11年からは農村家計を除いたもの。

(資料) 国家統計局

### ＜共産党中央政治局会議（7/31）＞

| 項目       | 主要指摘事項                                       |
|----------|----------------------------------------------|
| 下半期の経済運営 | ・安定成長を一層重要なものとして位置付け<br>・積極的な財政政策と穏健な金融政策の継続 |
| 投資       | ・投資構造の最適化と同時に効果的な投資の拡大                       |
| 不動産市場    | ・投機需要の抑制<br>・住宅価格の反転上昇の確実な防止                 |

(資料)『中国共産党新聞網』

## アジア諸国・地域の主要経済指標

## 1. 経済規模と所得水準 (2011年)

|             | 韓国     | 台湾     | 香港     | シンガポール | タイ    | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国     | インド    | ベトナム  |
|-------------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|--------|-------|--------|--------|-------|
| 名目GDP (億ドル) | 11,644 | 4,669  | 2,429  | 2,600  | 3,456 | 2,684 | 8,473  | 2,248 | 72,965 | 17,162 | 1,225 |
| 人口(百万人)     | 48.6   | 23.2   | 7.1    | 5.2    | 65.9  | 28.7  | 239.8  | 101.8 | 1,347  | 1,202  | 87.8  |
| 1人当りGDP(ドル) | 23,959 | 20,125 | 34,215 | 50,123 | 5,242 | 9,349 | 3,532  | 2,208 | 5,415  | 1,428  | 1,394 |

(注) インドは2011年度。以下、表2～10は年度、表11～13は暦年。

## 2. 実質GDP成長率(前年比、前年同期比、%)

|           | 韓国  | 台湾   | 香港  | シンガポール | タイ   | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国   | インド | ベトナム |
|-----------|-----|------|-----|--------|------|-------|--------|-------|------|-----|------|
| 2010年     | 6.3 | 10.7 | 7.1 | 14.8   | 7.8  | 7.2   | 6.1    | 7.6   | 10.4 | 8.4 | 6.8  |
| 2011年     | 3.6 | 4.0  | 5.0 | 4.9    | 0.1  | 5.1   | 6.5    | 3.9   | 9.2  | 6.5 | 5.9  |
| 2010年1～3月 | 8.7 | 12.9 | 8.1 | 16.5   | 12.0 | 10.1  | 5.6    | 8.4   | 12.1 | 8.6 | 5.9  |
| 4～6月      | 7.6 | 13.0 | 6.8 | 19.8   | 9.2  | 9.0   | 6.1    | 8.9   | 10.3 | 8.5 | 6.3  |
| 7～9月      | 4.5 | 11.2 | 6.9 | 10.6   | 6.6  | 5.3   | 5.8    | 7.3   | 9.6  | 7.6 | 7.4  |
| 10～12月    | 4.9 | 6.5  | 6.7 | 12.5   | 3.8  | 4.8   | 6.9    | 6.1   | 9.8  | 8.2 | 7.2  |
| 2011年1～3月 | 4.2 | 6.6  | 7.6 | 9.1    | 3.2  | 5.2   | 6.4    | 4.9   | 9.7  | 9.2 | 5.4  |
| 4～6月      | 3.5 | 4.5  | 5.4 | 1.2    | 2.7  | 4.3   | 6.5    | 3.6   | 9.5  | 8.0 | 5.7  |
| 7～9月      | 3.6 | 3.5  | 4.4 | 6.0    | 3.7  | 5.8   | 6.5    | 3.2   | 9.1  | 6.7 | 6.1  |
| 10～12月    | 3.3 | 1.9  | 3.0 | 3.6    | -8.9 | 5.2   | 6.5    | 4.0   | 8.9  | 6.1 | 6.1  |
| 2012年1～3月 | 2.8 | 0.4  | 0.4 | 1.4    | 0.3  | 4.7   | 6.3    | 6.4   | 8.1  | 5.3 | 4.1  |
| 4～6月      | 2.4 | -0.2 |     | 1.9    |      |       | 6.4    |       | 7.6  |     | 4.7  |

## 3. 製造業生産指数(前年比、前年同月比、%)

|         | 韓国   | 台湾    | 香港   | シンガポール | タイ    | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国   | インド  | ベトナム  |
|---------|------|-------|------|--------|-------|-------|--------|-------|------|------|-------|
| 2010年   | 17.1 | 28.6  | 3.5  | 29.6   | 14.5  | 7.2   | 4.4    | 16.9  | 15.7 | 8.4  | 10.9  |
| 2011年   | 7.1  | 4.7   | 0.7  | 7.6    | -9.3  | 1.4   | 4.1    | 2.1   | 13.9 | 2.9  | 6.9   |
| 2011年7月 | 3.6  | 3.7   |      | 7.6    | -0.5  | 1.6   | 8.2    | 4.3   | 14.0 | 3.1  | 1.5   |
| 8月      | 4.9  | 3.9   | 0.3  | 22.8   | 6.9   | 5.9   | 1.7    | 1.5   | 13.5 | 3.9  | 6.3   |
| 9月      | 7.4  | 2.2   |      | 11.3   | -0.2  | 9.0   | 12.5   | 1.9   | 13.8 | 3.1  | 6.9   |
| 10月     | 6.7  | 0.9   |      | 22.2   | -30.0 | 6.3   | 6.5    | -10.2 | 13.2 | -6.0 | 3.4   |
| 11月     | 6.3  | -5.3  | -2.2 | -8.0   | -47.2 | 5.1   | 0.9    | -4.0  | 12.4 | 6.6  | 4.5   |
| 12月     | 2.9  | -8.6  |      | 12.6   | -25.2 | 4.3   | 3.3    | -6.4  | 12.8 | 2.8  | 11.8  |
| 2012年1月 | -1.9 | -17.2 |      | -9.6   | -15.0 | 1.3   | 1.1    | 2.2   | 11.4 | 1.1  | -11.4 |
| 2月      | 15.2 | 8.2   | -1.6 | 11.8   | -3.1  | 10.4  | 7.7    | 8.3   | 11.4 | 4.1  | 16.5  |
| 3月      | 0.7  | -4.0  |      | -3.4   | -2.6  | 2.6   | -3.2   | 10.8  | 11.9 | -4.0 | 6.1   |
| 4月      | 0.1  | -2.0  |      | -20.0  | 0.0   | 5.6   | 1.3    | 4.9   | 9.3  | -1.2 | 3.8   |
| 5月      | 2.9  | -0.2  |      | -14.2  | 6.0   | 6.4   | 3.9    | 4.7   | 9.6  | 2.5  | 2.9   |
| 6月      | 1.6  | -3.3  |      | -14.2  | -9.6  |       |        |       | 9.5  |      | 5.2   |
| 7月      |      |       |      |        |       |       |        |       | 9.2  |      | 6.1   |

(注) ベトナムは2012年7月から指数の算出方法が変更されたため、過去との整合性がない。

## 4. 消費者物価指数(前年比、前年同月比、%)

|         | 韓国  | 台湾  | 香港  | シンガポール | タイ  | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国  | インド  | ベトナム |
|---------|-----|-----|-----|--------|-----|-------|--------|-------|-----|------|------|
| 2010年   | 3.0 | 1.0 | 2.3 | 2.8    | 3.3 | 1.7   | 5.1    | 3.8   | 3.3 | 10.4 | 9.2  |
| 2011年   | 4.0 | 1.4 | 5.3 | 5.2    | 3.8 | 3.2   | 5.4    | 4.4   | 5.4 | 8.4  | 18.0 |
| 2011年7月 | 4.5 | 1.3 | 7.9 | 5.4    | 4.1 | 3.4   | 4.6    | 5.0   | 6.5 | 8.4  | 22.2 |
| 8月      | 4.7 | 1.3 | 5.7 | 5.7    | 4.3 | 3.3   | 4.8    | 4.7   | 6.2 | 9.0  | 23.0 |
| 9月      | 3.8 | 1.4 | 5.8 | 5.5    | 4.0 | 3.4   | 4.6    | 4.8   | 6.1 | 10.1 | 22.4 |
| 10月     | 3.6 | 1.2 | 5.8 | 5.5    | 4.2 | 3.4   | 4.4    | 5.2   | 5.5 | 9.4  | 21.6 |
| 11月     | 4.2 | 1.1 | 5.7 | 5.6    | 4.1 | 3.3   | 4.2    | 4.8   | 4.2 | 9.3  | 19.8 |
| 12月     | 4.2 | 2.0 | 5.7 | 5.5    | 3.6 | 3.0   | 3.8    | 4.2   | 4.1 | 6.5  | 18.1 |
| 2012年1月 | 3.4 | 2.4 | 6.1 | 4.8    | 3.4 | 2.7   | 3.7    | 4.0   | 4.5 | 5.3  | 17.3 |
| 2月      | 3.1 | 0.3 | 4.7 | 4.6    | 3.4 | 2.2   | 3.6    | 2.7   | 3.2 | 7.6  | 16.4 |
| 3月      | 2.6 | 1.2 | 4.9 | 5.3    | 3.4 | 2.1   | 4.0    | 2.6   | 3.6 | 8.6  | 14.1 |
| 4月      | 2.5 | 1.4 | 4.7 | 5.4    | 2.5 | 1.9   | 4.5    | 3.0   | 3.4 | 10.2 | 10.5 |
| 5月      | 2.5 | 1.9 | 4.3 | 5.0    | 2.5 | 1.7   | 4.5    | 2.9   | 3.0 | 10.2 | 8.3  |
| 6月      | 2.2 | 1.8 | 3.7 | 5.3    | 2.6 | 1.6   | 4.5    | 2.8   | 2.2 | 10.1 | 6.9  |
| 7月      | 1.5 | 2.5 |     |        |     |       | 4.6    |       | 1.8 |      | 5.4  |

## 5. 失業率 (%)

|         | 韓国  | 台湾  | 香港  | シンガポール | タイ  | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国  | インド | ベトナム |
|---------|-----|-----|-----|--------|-----|-------|--------|-------|-----|-----|------|
| 2010年   | 3.7 | 5.2 | 4.4 | 2.2    | 1.0 | 3.2   | 7.3    | 7.3   | 4.1 |     | 2.9  |
| 2011年   | 3.4 | 4.4 | 3.4 | 2.0    | 0.7 | 3.1   | 6.7    | 7.0   | 4.1 |     | 2.3  |
| 2011年7月 | 3.3 | 4.4 | 3.4 |        | 0.5 | 3.0   |        |       |     |     |      |
| 8月      | 3.0 | 4.5 | 3.2 | 2.0    | 0.7 | 3.1   |        | 7.1   |     |     |      |
| 9月      | 3.0 | 4.3 | 3.2 |        | 0.8 | 3.3   | 6.6    |       | 4.1 |     |      |
| 10月     | 2.9 | 4.3 | 3.3 |        | 0.6 | 3.0   |        |       |     |     |      |
| 11月     | 2.9 | 4.3 | 3.4 | 2.0    | 0.8 | 3.1   |        | 6.4   |     |     |      |
| 12月     | 3.0 | 4.2 | 3.3 |        | 0.4 | 3.1   |        |       | 4.1 |     |      |
| 2012年1月 | 3.5 | 4.2 | 3.2 |        | 0.8 | 3.0   |        |       |     |     |      |
| 2月      | 4.2 | 4.3 | 3.4 | 2.1    | 0.7 | 3.2   | 6.3    | 7.2   |     |     |      |
| 3月      | 3.7 | 4.2 | 3.4 |        | 0.7 | 2.9   |        |       | 4.1 |     |      |
| 4月      | 3.5 | 4.1 | 3.3 |        | 1.0 | 3.0   |        |       |     |     |      |
| 5月      | 3.1 | 4.1 | 3.2 | 2.0    | 0.9 | 3.1   |        | 6.9   |     |     |      |
| 6月      | 3.2 | 4.2 | 3.2 |        |     |       |        |       | 4.1 |     |      |

## 6. 輸出 (通関ベース、FOB建、100万米ドル、%)

|         | 韓国      | 前年比  | 台湾      | 前年比   | 香港      | 前年比  | シンガポール  | 前年比  | タイ      | 前年比   |
|---------|---------|------|---------|-------|---------|------|---------|------|---------|-------|
| 2010年   | 466,384 | 28.3 | 274,601 | 34.8  | 390,371 | 22.5 | 351,895 | 30.4 | 195,319 | 28.1  |
| 2011年   | 555,214 | 19.0 | 308,257 | 12.3  | 429,171 | 9.9  | 409,450 | 16.4 | 228,822 | 17.2  |
| 2011年7月 | 48,950  | 21.1 | 28,123  | 17.7  | 36,736  | 9.1  | 34,606  | 16.8 | 21,522  | 38.3  |
| 8月      | 45,792  | 25.5 | 25,780  | 7.2   | 39,740  | 6.4  | 36,713  | 16.6 | 21,569  | 31.1  |
| 9月      | 46,511  | 18.0 | 24,611  | 9.9   | 34,872  | -3.4 | 35,535  | 14.3 | 21,509  | 19.1  |
| 10月     | 46,613  | 7.6  | 27,025  | 11.7  | 39,298  | 11.2 | 33,916  | 3.9  | 17,190  | 0.3   |
| 11月     | 46,013  | 11.5 | 24,674  | 1.2   | 35,795  | 1.7  | 33,292  | 8.9  | 15,496  | -12.5 |
| 12月     | 47,744  | 8.2  | 23,946  | 0.6   | 34,943  | 7.4  | 34,441  | 8.5  | 17,016  | -2.1  |
| 2012年1月 | 41,220  | -7.3 | 21,079  | -16.8 | 33,395  | -8.4 | 31,621  | -4.0 | 15,737  | -6.0  |
| 2月      | 46,330  | 20.4 | 23,403  | 10.3  | 33,495  | 14.5 | 36,006  | 27.2 | 19,039  | 0.9   |
| 3月      | 47,335  | -1.5 | 26,342  | -3.2  | 33,808  | -6.4 | 35,742  | -1.5 | 19,866  | -6.5  |
| 4月      | 46,123  | -5.0 | 25,518  | -6.5  | 34,301  | 5.8  | 34,497  | 1.2  | 16,920  | -3.7  |
| 5月      | 46,960  | -0.8 | 26,097  | -6.3  | 37,935  | 5.4  | 34,556  | 1.2  | 20,932  | 7.7   |
| 6月      | 47,250  | 1.1  | 24,365  | -3.2  | 35,859  | -4.4 | 33,851  | -3.8 | 19,771  | -4.2  |
| 7月      |         |      | 24,847  | -11.6 |         |      |         |      |         |       |

|         | マレーシア   | 前年比  | インドネシア  | 前年比   | フィリピン  | 前年比   | 中国        | 前年比  | インド     | 前年比  | ベトナム   | 前年比  |
|---------|---------|------|---------|-------|--------|-------|-----------|------|---------|------|--------|------|
| 2010年   | 199,346 | 26.6 | 157,817 | 35.5  | 51,496 | 34.0  | 1,577,753 | 31.3 | 249,850 | 39.8 | 72,192 | 26.4 |
| 2011年   | 227,267 | 14.0 | 203,497 | 28.9  | 48,305 | -6.2  | 1,898,381 | 20.3 | 304,356 | 19.9 | 96,906 | 34.2 |
| 2011年7月 | 20,045  | 15.3 | 17,418  | 39.5  | 4,460  | -1.0  | 175,151   | 20.4 | 26,591  | 56.8 | 9,448  | 56.0 |
| 8月      | 19,649  | 16.6 | 18,648  | 35.9  | 4,173  | -12.6 | 173,239   | 24.4 | 24,871  | 40.1 | 9,219  | 34.0 |
| 9月      | 18,390  | 12.5 | 17,543  | 44.0  | 3,897  | -27.0 | 169,580   | 17.0 | 26,612  | 40.2 | 8,004  | 30.7 |
| 10月     | 20,613  | 16.6 | 16,958  | 17.8  | 4,156  | -13.2 | 157,352   | 15.8 | 23,796  | 24.7 | 8,832  | 40.1 |
| 11月     | 17,924  | 7.4  | 17,235  | 10.2  | 3,366  | -18.8 | 174,386   | 13.8 | 23,649  | 4.8  | 8,793  | 31.3 |
| 12月     | 19,119  | 3.1  | 17,078  | 1.5   | 3,407  | -18.9 | 174,623   | 13.3 | 25,515  | 9.3  | 9,549  | 24.6 |
| 2012年1月 | 18,082  | 0.9  | 15,570  | 6.6   | 4,123  | 3.0   | 149,881   | -0.5 | 25,435  | 12.1 | 7,095  | 0.1  |
| 2月      | 18,955  | 16.5 | 15,695  | 8.9   | 4,430  | 12.8  | 114,429   | 18.4 | 24,759  | 6.5  | 8,278  | 62.2 |
| 3月      | 20,139  | -1.5 | 17,252  | 5.4   | 4,323  | -0.8  | 165,679   | 8.9  | 28,682  | -5.7 | 9,433  | 26.8 |
| 4月      | 19,030  | -2.1 | 16,173  | -2.3  | 4,635  | 7.6   | 163,275   | 4.9  | 24,455  | 3.2  | 8,955  | 17.7 |
| 5月      | 18,472  | 1.0  | 16,830  | -8.0  | 4,931  | 19.7  | 181,141   | 15.3 | 25,681  | -4.2 | 9,616  | 32.0 |
| 6月      |         |      | 15,365  | -16.4 |        |       | 180,204   | 11.3 | 25,067  | -5.4 | 9,956  | 16.8 |
| 7月      |         |      |         |       |        |       | 176,940   | 1.0  |         |      | 9,600  | 1.6  |

(注) ベトナムとインドネシアは政府が期間累計値しか公表しないため、月次データはCEICを採用。

## 7. 輸入 (通関ベース、CIF建、100万米ドル、%)

|         | 韓国      | 前年比  | 台湾      | 前年比   | 香港      | 前年比   | シンガポール  | 前年比  | タイ      | 前年比  |
|---------|---------|------|---------|-------|---------|-------|---------|------|---------|------|
| 2010年   | 425,212 | 31.6 | 251,236 | 43.8  | 433,514 | 24.7  | 310,799 | 26.5 | 182,400 | 36.5 |
| 2011年   | 524,413 | 23.3 | 281,438 | 12.0  | 483,939 | 11.6  | 365,718 | 17.7 | 228,498 | 25.3 |
| 2011年7月 | 44,296  | 25.1 | 24,737  | 13.8  | 41,348  | 10.0  | 30,027  | 8.4  | 18,724  | 13.5 |
| 8月      | 45,382  | 28.7 | 23,135  | 6.2   | 44,200  | 13.7  | 34,543  | 31.0 | 22,773  | 44.1 |
| 9月      | 45,279  | 29.4 | 22,803  | 10.6  | 40,000  | 2.0   | 30,198  | 14.0 | 21,276  | 41.9 |
| 10月     | 42,710  | 15.4 | 23,685  | 11.7  | 42,272  | 10.6  | 30,152  | 10.7 | 18,203  | 21.5 |
| 11月     | 43,010  | 11.2 | 21,463  | -10.4 | 41,462  | 8.4   | 32,334  | 17.8 | 16,872  | -2.4 |
| 12月     | 45,488  | 13.6 | 21,627  | -2.7  | 41,231  | 8.1   | 28,566  | 4.9  | 19,148  | 19.1 |
| 2012年1月 | 43,425  | 3.4  | 20,607  | -12.1 | 34,535  | -10.3 | 30,685  | 8.7  | 16,864  | -4.2 |
| 2月      | 44,988  | 23.6 | 20,571  | 1.3   | 39,399  | 21.3  | 31,653  | 28.9 | 18,509  | 8.3  |
| 3月      | 45,024  | -1.2 | 23,988  | -5.8  | 39,461  | -4.4  | 33,935  | 1.7  | 24,455  | 25.6 |
| 4月      | 44,030  | -0.4 | 24,822  | 1.9   | 39,824  | 5.1   | 30,927  | 1.2  | 19,787  | 7.9  |
| 5月      | 44,743  | -1.2 | 23,823  | -10.5 | 42,516  | 4.7   | 32,971  | 3.9  | 22,672  | 18.2 |
| 6月      | 42,341  | -5.5 | 21,789  | -8.4  | 41,621  | -2.5  | 32,280  | 2.6  | 20,317  | 2.6  |
| 7月      |         |      | 23,943  | -3.2  |         |       |         |      |         |      |

|         | マレーシア   | 前年比  | インドネシア  | 前年比  | フィリピン  | 前年比   | 中国        | 前年比   | インド     | 前年比   | ベトナム    | 前年比   |
|---------|---------|------|---------|------|--------|-------|-----------|-------|---------|-------|---------|-------|
| 2010年   | 165,185 | 33.4 | 135,663 | 40.1 | 54,932 | 27.5  | 1,396,248 | 38.8  | 353,990 | 22.8  | 84,801  | 21.2  |
| 2011年   | 187,867 | 13.7 | 177,435 | 30.8 | 60,495 | 10.1  | 1,743,483 | 24.9  | 485,671 | 35.2  | 106,750 | 25.9  |
| 2011年7月 | 16,847  | 10.9 | 16,207  | 28.4 | 5,001  | 6.7   | 145,015   | 24.1  | 40,988  | 38.1  | 8,421   | 20.0  |
| 8月      | 15,964  | 12.5 | 15,075  | 23.9 | 5,076  | 13.8  | 155,384   | 30.1  | 39,516  | 45.8  | 9,649   | 34.9  |
| 9月      | 15,371  | 9.2  | 15,169  | 57.1 | 5,083  | 10.6  | 154,994   | 20.7  | 39,425  | 33.6  | 9,752   | 39.4  |
| 10月     | 16,286  | 5.2  | 15,533  | 28.2 | 5,024  | 2.4   | 140,218   | 28.5  | 40,980  | 26.2  | 9,446   | 29.2  |
| 11月     | 14,933  | 7.9  | 15,394  | 18.3 | 5,024  | 1.4   | 159,722   | 21.9  | 38,935  | 35.0  | 9,407   | 13.8  |
| 12月     | 16,503  | 7.2  | 16,476  | 25.3 | 4,633  | -6.4  | 158,163   | 11.8  | 39,814  | 26.4  | 10,576  | 13.7  |
| 2012年1月 | 15,210  | 3.8  | 14,555  | 15.9 | 5,134  | -3.2  | 122,713   | -15.3 | 42,709  | 28.0  | 6,923   | -13.1 |
| 2月      | 15,429  | 20.1 | 14,867  | 26.5 | 4,996  | 2.4   | 146,165   | 39.8  | 39,938  | 21.1  | 8,551   | 40.1  |
| 3月      | 16,732  | 0.2  | 16,326  | 12.7 | 5,371  | -3.3  | 160,367   | 5.3   | 42,588  | 24.3  | 9,108   | 0.5   |
| 4月      | 16,556  | 5.2  | 16,938  | 13.8 | 4,773  | -13.6 | 144,810   | 0.3   | 37,942  | 3.8   | 9,101   | 1.1   |
| 5月      | 17,025  | 10.0 | 17,309  | 16.7 | 5,386  | 10.1  | 162,441   | 12.7  | 41,947  | -7.4  | 10,230  | 18.2  |
| 6月      |         |      | 16,687  | 10.7 |        |       | 148,482   | 6.3   | 35,371  | -13.5 | 9,579   | 9.9   |
| 7月      |         |      |         |      |        |       | 151,793   | 4.7   |         |       | 9,500   | 12.8  |

(注) ベトナムとインドネシアは政府が期間累計値しか公表しないため、月次データはCEICを採用。

## 8. 貿易収支(100万米ドル)

|         | 韓国     | 台湾     | 香港      | シンガポール | タイ     | マレーシア  | インドネシア | フィリピン   | 中国      | インド      | ベトナム    |
|---------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|----------|---------|
| 2010年   | 41,172 | 23,364 | -43,143 | 41,096 | 12,919 | 34,161 | 22,153 | -3,436  | 181,509 | -103,755 | -12,609 |
| 2011年   | 30,801 | 26,820 | -54,768 | 43,732 | 324    | 39,400 | 26,061 | -12,190 | 154,897 | -181,314 | -9,844  |
| 2011年7月 | 4,654  | 3,386  | -4,612  | 4,579  | 2,798  | 3,198  | 1,211  | -541    | 30,136  | -14,397  | 1,027   |
| 8月      | 410    | 2,645  | -4,460  | 2,170  | -1,204 | 3,685  | 3,572  | -903    | 17,854  | -14,645  | -430    |
| 9月      | 1,231  | 1,808  | -5,128  | 5,337  | 233    | 3,019  | 2,374  | -1,186  | 14,586  | -12,814  | -1,749  |
| 10月     | 3,904  | 3,340  | -2,974  | 3,764  | -1,013 | 4,328  | 1,424  | -868    | 17,134  | -17,184  | -614    |
| 11月     | 3,002  | 3,212  | -5,667  | 958    | -1,375 | 2,991  | 1,842  | -1,658  | 14,663  | -15,286  | -613    |
| 12月     | 2,255  | 2,319  | -6,288  | 5,875  | -2,132 | 2,616  | 602    | -1,226  | 16,460  | -14,299  | -1,027  |
| 2012年1月 | -2,205 | 472    | -1,140  | 936    | -1,127 | 2,873  | 1,016  | -1,011  | 27,168  | -17,274  | 172     |
| 2月      | 1,342  | 2,832  | -5,904  | 4,353  | 530    | 3,526  | 829    | -566    | -31,736 | -15,179  | -273    |
| 3月      | 2,311  | 2,354  | -5,653  | 1,807  | -4,589 | 3,407  | 926    | -1,048  | 5,311   | -13,906  | 325     |
| 4月      | 2,093  | 696    | -5,523  | 3,570  | -2,868 | 2,474  | -765   | -138    | 18,464  | -13,486  | -146    |
| 5月      | 2,218  | 2,274  | -4,581  | 1,585  | -1,740 | 1,446  | -479   | -455    | 18,699  | -16,266  | -614    |
| 6月      | 4,909  | 2,576  | -5,762  | 1,571  | -546   |        | -1,322 |         | 31,722  | -10,303  | 377     |
| 7月      |        | 904    |         |        |        |        |        |         | 25,147  |          | 100     |

## 9. 経常収支 (100万米ドル)

|         | 韓国     | 台湾     | 香港     | シンガポール | タイ     | マレーシア  | インドネシア | フィリピン | 中国      | インド     | ベトナム   |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|---------|---------|--------|
| 2010年   | 28,214 | 39,873 | 12,390 | 55,731 | 13,176 | 27,115 | 5,144  | 8,922 | 237,800 | -45,958 | -4,287 |
| 2011年   | 26,505 | 41,585 | 12,903 | 57,037 | 11,870 | 31,858 | 2,070  | 7,078 | 201,700 | -78,180 | 236    |
| 2011年7月 | 3,774  |        |        |        | 3,438  |        |        | 828   |         |         |        |
| 8月      | 293    | 10,252 | 4,478  | 15,827 | -697   | 9,206  | 504    | 860   | 53,400  | -18,876 | 1,277  |
| 9月      | 2,830  |        |        |        | 404    |        |        | 703   |         |         |        |
| 10月     | 4,133  |        |        |        | 39     |        |        | 757   |         |         |        |
| 11月     | 4,565  | 12,298 | 3,128  | 13,249 | -136   | 7,052  | -1,577 | 215   | 60,500  | -20,156 | 76     |
| 12月     | 2,809  |        |        |        | 1,940  |        |        | 836   |         |         |        |
| 2012年1月 | -969   |        |        |        | 981    |        |        | 148   |         |         |        |
| 2月      | 557    | 10,928 | 213    | 10,452 | 1,092  | 6,025  | -2,894 | 865   | 23,500  | -21,706 |        |
| 3月      | 2,971  |        |        |        | -1,522 |        |        | -131  |         |         |        |
| 4月      | 1,734  |        |        |        | -1,516 |        |        |       |         |         |        |
| 5月      | 3,575  |        |        |        | -1,540 |        |        |       | 59,700  |         |        |
| 6月      | 5,836  |        |        |        | 604    |        |        |       |         |         |        |

## 10. 外貨準備 (年末値、月末値、金を除く、100万米ドル)

|         | 韓国      | 台湾      | 香港      | シンガポール  | タイ      | マレーシア   | インドネシア  | フィリピン  | 中国        | インド     | ベトナム   |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|-----------|---------|--------|
| 2010年   | 291,491 | 382,005 | 268,731 | 225,754 | 172,129 | 106,560 | 92,908  | 55,363 | 2,847,338 | 281,846 | 12,467 |
| 2011年   | 304,236 | 385,547 | 285,408 | 237,737 | 175,124 | 133,313 | 99,787  | 67,290 | 3,181,148 | 267,861 |        |
| 2011年7月 | 309,710 | 400,766 | 278,819 | 249,150 | 187,639 | 138,602 | 111,814 | 64,205 | 3,245,283 | 293,741 |        |
| 8月      | 310,874 | 400,294 | 279,569 | 249,177 | 188,317 | 138,295 | 113,187 | 68,388 | 3,262,499 | 293,663 |        |
| 9月      | 302,063 | 389,174 | 277,609 | 233,621 | 180,113 | 130,758 | 103,675 | 67,717 | 3,201,683 | 282,815 |        |
| 10月     | 309,655 | 393,327 | 281,711 | 245,420 | 182,008 | 139,638 | 102,516 | 67,921 | 3,273,796 | 289,314 |        |
| 11月     | 306,465 | 387,968 | 282,534 | 240,987 | 178,255 | 135,276 | 100,064 | 68,148 | 3,220,907 | 279,843 |        |
| 12月     | 304,236 | 385,547 | 285,408 | 237,737 | 175,124 | 133,313 | 99,787  | 67,290 | 3,181,148 | 270,068 |        |
| 2012年1月 | 309,174 | 390,304 | 292,804 | 245,486 | 178,553 | 139,500 | 100,691 | 68,462 | 3,253,631 | 266,038 |        |
| 2月      | 313,637 | 394,426 | 294,701 | 247,014 | 180,363 | 142,266 | 100,658 | 68,123 | 3,309,657 | 267,861 |        |
| 3月      | 313,785 | 393,871 | 294,604 | 243,583 | 179,248 | 135,662 | 99,228  | 65,685 | 3,304,971 | 267,375 |        |
| 4月      | 314,670 | 395,072 | 295,594 | 246,107 | 178,962 | 137,422 | 105,111 | 66,151 | 3,298,913 | 268,228 |        |
| 5月      | 308,705 | 389,275 | 291,879 | 237,714 | 171,733 | 131,079 | 100,880 | 66,352 | 3,206,109 | 260,434 |        |
| 6月      | 310,211 | 391,235 | 294,957 | 243,383 | 174,689 | 134,475 | 95,775  | 66,149 | 3,240,005 | 263,977 |        |

(注) シンガポールは金を含む。

## 11. 為替レート (対米ドル、年平均、月中平均)

|         | 韓国      | 台湾    | 香港     | シンガポール | タイ    | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国     | インド   | ベトナム   |
|---------|---------|-------|--------|--------|-------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|
| 2010年   | 1,156.2 | 31.50 | 7.7689 | 1.363  | 31.73 | 3.22  | 9,083  | 45.10 | 6.7692 | 45.73 | 19,175 |
| 2011年   | 1,107.4 | 29.39 | 7.7837 | 1.257  | 30.50 | 3.06  | 8,766  | 43.30 | 6.4629 | 46.73 | 20,697 |
| 2011年7月 | 1,058.5 | 28.83 | 7.7894 | 1.217  | 30.11 | 2.99  | 8,530  | 42.74 | 6.4580 | 44.41 | 20,585 |
| 8月      | 1,066.9 | 29.01 | 7.7897 | 1.202  | 29.97 | 2.98  | 8,533  | 42.29 | 6.3782 | 46.05 | 20,832 |
| 9月      | 1,120.8 | 29.72 | 7.7943 | 1.252  | 30.43 | 3.08  | 8,725  | 43.10 | 6.3897 | 47.66 | 20,832 |
| 10月     | 1,151.5 | 30.27 | 7.7781 | 1.276  | 30.88 | 3.13  | 8,865  | 43.34 | 6.3730 | 49.28 | 21,008 |
| 11月     | 1,134.2 | 30.23 | 7.7820 | 1.290  | 30.96 | 3.15  | 9,000  | 43.30 | 6.3565 | 50.77 | 21,008 |
| 12月     | 1,148.2 | 30.26 | 7.7770 | 1.296  | 31.18 | 3.16  | 9,055  | 43.67 | 6.3479 | 52.55 | 21,033 |
| 2012年1月 | 1,143.5 | 30.02 | 7.7633 | 1.280  | 31.56 | 3.11  | 9,057  | 43.57 | 6.3180 | 51.19 | 21,011 |
| 2月      | 1,122.9 | 29.54 | 7.7546 | 1.254  | 30.71 | 3.02  | 8,998  | 42.65 | 6.2999 | 49.20 | 20,840 |
| 3月      | 1,126.6 | 29.53 | 7.7624 | 1.259  | 30.72 | 3.05  | 9,143  | 42.89 | 6.3135 | 50.39 | 20,830 |
| 4月      | 1,135.4 | 29.48 | 7.7623 | 1.251  | 30.89 | 3.06  | 9,163  | 42.68 | 6.3067 | 51.74 | 20,890 |
| 5月      | 1,157.1 | 29.49 | 7.7634 | 1.263  | 31.32 | 3.10  | 9,255  | 42.90 | 6.3256 | 54.42 | 20,865 |
| 6月      | 1,164.4 | 29.93 | 7.7591 | 1.279  | 31.67 | 3.18  | 9,409  | 42.71 | 6.3636 | 56.07 | 20,890 |
| 7月      | 1,142.3 | 30.00 | 7.7561 | 1.261  | 31.63 | 3.17  | 9,434  | 41.90 | 6.3711 | 55.45 | 20,868 |

(注) ベトナムはCEICデータベース (外国貿易銀行の仲値が原出所)。

## 12. 貸出金利（年平均、月中平均、％）

|         | 韓国   | 台湾   | 香港   | シンガポール | タイ   | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国   | インド   | ベトナム |
|---------|------|------|------|--------|------|-------|--------|-------|------|-------|------|
| 2010年   | 2.67 | 0.97 | 0.25 | 0.32   | 1.55 | 2.64  | 9.18   | 3.50  | 2.72 | 6.33  | 10.5 |
| 2011年   | 3.44 | 1.15 | 0.27 | 0.25   | 3.11 | 3.13  | 9.18   | 1.29  | 5.42 | 9.49  | 13.6 |
| 2011年7月 | 3.59 | 1.13 | 0.26 | 0.25   | 3.43 | 3.22  | 9.18   | 2.56  | 5.95 | 9.31  | 13.4 |
| 8月      | 3.59 | 1.13 | 0.28 | 0.22   | 3.55 | 3.21  | 9.18   | 1.74  | 5.68 | 9.44  | 13.5 |
| 9月      | 3.58 | 1.14 | 0.28 | 0.22   | 3.60 | 3.19  | 9.18   | 0.60  | 5.75 | 9.47  | 13.7 |
| 10月     | 3.58 | 1.15 | 0.28 | 0.25   | 3.58 | 3.22  | 9.18   | 0.69  | 6.07 | 9.44  | 13.4 |
| 11月     | 3.56 | 1.15 | 0.29 | 0.25   | 3.48 | 3.24  | 9.18   | 0.94  | 5.84 | 9.57  | 13.5 |
| 12月     | 3.55 | 1.15 | 0.35 | 0.25   | 3.26 | 3.19  | 9.18   | 1.32  | 5.89 | 9.75  | 15.5 |
| 2012年1月 | 3.55 | 1.15 | 0.40 | 0.25   | 3.16 | 3.19  | 9.18   | 1.52  | 5.86 | 9.80  | 11.1 |
| 2月      | 3.53 | 1.15 | 0.40 | 0.25   | 3.08 | 3.16  | 9.18   | 1.82  | 5.35 | 10.03 | 12.5 |
| 3月      | 3.54 | 1.15 | 0.40 | 0.25   | 3.12 | 3.15  | 9.18   | 2.24  | 5.60 | 11.06 | 13.1 |
| 4月      | 3.54 | 1.15 | 0.40 | 0.25   | 3.15 | 3.17  | 9.18   | 2.49  | 5.30 | 10.05 | 12.1 |
| 5月      | 3.54 | 1.15 | 0.40 | 0.25   | 3.15 | 3.17  | 9.18   | 2.17  | 4.54 | 9.77  | 7.3  |
| 6月      | 3.54 | 1.15 | 0.40 | 0.25   | 3.15 | 3.17  | 9.18   | 2.17  | 4.27 | 9.57  | 9.2  |
| 7月      | 3.34 | 1.15 |      | 0.25   | 3.15 | 3.17  | 9.18   | 1.98  | 4.20 | 9.32  | 7.8  |

## 13. 株価（年末値、月末値）

|         | 韓国    | 台湾    | 香港     | シンガポール | タイ    | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国    | インド    | ベトナム |
|---------|-------|-------|--------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|--------|------|
| 2010年   | 2,051 | 8,973 | 23,035 | 3,190  | 1,033 | 1,519 | 3,704  | 4,201 | 2,940 | 20,509 | 485  |
| 2011年   | 1,826 | 7,072 | 18,434 | 2,646  | 1,025 | 1,531 | 3,822  | 4,372 | 2,304 | 15,455 | 352  |
| 2011年7月 | 2,133 | 8,644 | 22,440 | 3,189  | 1,134 | 1,549 | 4,131  | 4,504 | 2,829 | 18,197 | 406  |
| 8月      | 1,880 | 7,741 | 20,535 | 2,885  | 1,070 | 1,447 | 3,842  | 4,349 | 2,689 | 16,677 | 425  |
| 9月      | 1,770 | 7,225 | 17,592 | 2,675  | 916   | 1,387 | 3,549  | 4,000 | 2,471 | 16,454 | 428  |
| 10月     | 1,909 | 7,588 | 19,865 | 2,856  | 975   | 1,492 | 3,791  | 4,334 | 2,585 | 17,705 | 421  |
| 11月     | 1,848 | 6,904 | 17,989 | 2,702  | 995   | 1,472 | 3,715  | 4,211 | 2,444 | 16,123 | 381  |
| 12月     | 1,826 | 7,072 | 18,434 | 2,646  | 1,025 | 1,531 | 3,822  | 4,372 | 2,304 | 15,455 | 352  |
| 2012年1月 | 1,956 | 7,517 | 20,390 | 2,907  | 1,084 | 1,521 | 3,942  | 4,682 | 2,402 | 17,194 | 388  |
| 2月      | 2,030 | 8,121 | 21,680 | 2,994  | 1,161 | 1,570 | 3,985  | 4,898 | 2,544 | 17,753 | 424  |
| 3月      | 2,014 | 7,933 | 20,556 | 3,010  | 1,197 | 1,596 | 4,122  | 5,108 | 2,370 | 17,404 | 441  |
| 4月      | 1,982 | 7,502 | 21,094 | 2,979  | 1,228 | 1,571 | 4,181  | 5,203 | 2,510 | 17,319 | 474  |
| 5月      | 1,843 | 7,302 | 18,630 | 2,773  | 1,142 | 1,581 | 3,833  | 5,091 | 2,485 | 16,219 | 429  |
| 6月      | 1,854 | 7,296 | 19,441 | 2,878  | 1,172 | 1,599 | 3,956  | 5,246 | 2,330 | 17,430 | 422  |
| 7月      | 1,882 | 7,270 | 19,797 | 3,036  | 1,199 | 1,632 | 4,142  | 5,308 | 2,204 | 17,236 | 414  |

(注) ベトナムは期中平均値。

## 資料出所一覧

| 国名     | 発行機関                                                                 | 資料名                                                        | 備考                           |
|--------|----------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|------------------------------|
| 韓国     | Bank of Korea<br>IMF                                                 | Monthly Statistical Bulletin<br>IFS                        | 貸出金利：CD3カ月物<br>株価：KOSPI指数    |
| 台湾     | 行政院<br>台湾中央銀行                                                        | 台湾経済論衡<br>中華民国統計月報<br>金融統計月報                               | 貸出金利：マネーマーケット90日物<br>株価：加権指数 |
| 香港     | 香港特別行政区政府統計処                                                         | 香港統計月刊<br>香港对外贸易                                           | 貸出金利：銀行間3カ月物<br>株価：ハンセン指数    |
| シンガポール | Departments of Statistics<br>IMF                                     | Monthly Digest of Statistics<br>IFS                        | 貸出金利：銀行間3カ月物<br>株価：STI指数     |
| タイ     | Bank of Thailand<br>IMF<br>National Statistical Office               | Monthly Bulletin<br>IFS                                    | 貸出金利：銀行間3カ月物<br>株価：SET指数     |
| マレーシア  | Bank Negara Malaysia<br>IMF                                          | Monthly Statistical Bulletin<br>IFS                        | 貸出金利：銀行間3カ月物<br>株価：KLEI指数    |
| インドネシア | Biro Pusat Statistik<br>Bank Indonesia<br>IMF<br>ISI Emerging Market | Indicatie Ekonomi<br>Laporan Mingguan<br>IFS<br>CEICデータベース | 貸出金利：SBI貸出90日物<br>株価：JSX指数   |
| フィリピン  | National Statistical Office<br>IMF                                   | 各種月次統計<br>IFS                                              | 貸出金利：財務省証券91日物<br>株価：PSE指数   |
| 中国     | 中国国家统计局<br>中華人民共和国海関総署                                               | 中国統計年鑑<br>中国海関統計                                           | 貸出金利：銀行間3カ月物<br>株価：上海A株指数    |
| インド    | Reserve Bank of India<br>CMIE                                        | RBI Bulletin<br>Monthly Review                             | 貸出金利：銀行間3カ月物<br>株価：Sensex指数  |
| ベトナム   | 統計総局<br>国家銀行<br>IMF<br>ISI Emerging Market                           | 各種月次統計<br>各種月次統計<br>IFS<br>CEICデータベース                      | 貸出金利：銀行間3カ月物<br>株価：VN指数      |